



かわべ 　　はら しろ 　　くろ なが 　　じょうげ 　　とり 　　なん
川辺にいる腹が白く、黒く長いしっぽを上下にふる鳥は、何なの

しっぽをふるのは、セキレイの仲間

かわべ みずうみ かいがんちか 　　くろ なが 　　じょうげ
 川辺や湖、海岸近くなどで、黒くて長いしっぽを、おじぎをするように、ぴこぴこ上下
 に、せわしくなくふっている小鳥は、セキレイの仲間です。

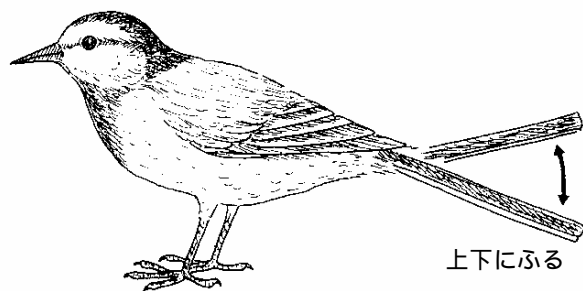
かわ 　　ようちゆうじだい みず なか 　　ちゆう
 川には、トビケラ、カワゲラ、カゲロウなど、幼虫時代を水の中ですごすこん虫が、た
 くさんいます。セキレイの仲間は、卵を産むためにやってくる、これらの虫の、成虫が、
 みずべ ひく と 　　た 　　むし せいちゆう
 水辺を低く飛ぶのを、すばやくとらえて食べています。

と 　　は 　　ま 　　ていきてき はね と 　　と たか なみ 　　たか
 飛んでいるとき、羽ばたきのあい間に、定期的に羽を閉じ、飛ぶ高さが波のように、高く
 なったり低くなったりする飛び方をします。

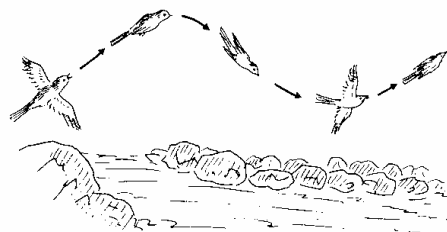
セキレイの仲間は、すみ分けしている

やま たにがわ いし 　　ところ おお 　　かお せなか くろ
 山の谷川で、石がごろごろしているような所に多いのが、顔も背中も黒いセグロセクレ
 イ、谷川や、少し平地の川や田んぼでも見られるのが、腹側が黄色のキセキレイです。

ちゆうりゅう かりゅう かいがん みずうみ ちか ひろ 　　み 　　かお しろ いがい
 中流、下流、海岸や湖の近くなど広いはんで見られるのが、顔が白いこと以外はセ
 グロセキレイとよく似た、ハクセキレイです。ハクセキレイは、冬になると、背中
 の色が、グレーに変わります。（監修・今泉 忠明）



ハクセキレイ



セキレイの飛び方

